

夏休み！「子どもふれあいDAY」に初めて参加しました

平成27年7月31日（金）に中部森林管理局において、夏休み！「子どもふれあいDAY」が開催されました（主催：中部森林管理局、共催：長野県・森林整備センター中部整備局）。

このイベントは、地域の子どもたちに森林・林業・自然の大切さ等を知ってもらうことを目的に毎年森林管理局が開催しているもので、今回初めて、中部整備局と長野水源林整備事務所が合同で参加しました。

当日は9時30分からの開会予定だったところ、開場の30分前には50名以上が集まるほどの盛況で、猛暑日にも関わらず、最終的には子ども連れの家族など約600名が来場されました。

主会場の森林管理局3階の大会議室には、ネイチャークラフト、マイ箸づくり、丸太切り、ベビーイスづくり等のブースに加え、当センターによるパネル展示やパンフレット配布による事業紹介、漢字当てクイズ、葉っぱのしおり作りのブースが設けられました。

特にしおりは、長野水源林整備事務所で収集した葉っぱを使用しており、絵や文字で装飾した台紙に木の葉を思い思いに貼りつけ、最後にラミネート加工してリボンを付けたものです。

たった一つのオリジナルの「葉っぱのしおり」をつくるために、センターのブースには、スペースが空くのを待つ子どもが出るなど大好評で、スタッフが休む暇もないほどの盛況となりました。

今後もこのようなイベント等の機会を利用して当センター事業についてPRを行うとともに、より多くの皆様に水源林への理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。



大会議室でのイベント状況



葉っぱのしおり作りを説明



葉っぱのしおり作りに親子で挑戦



漢字当てクイズに挑戦



愛知県設楽町の間伐材（あいち認証材）を使用し「設楽森林組合」のレーザー加工で作成した漢字当てクイズ